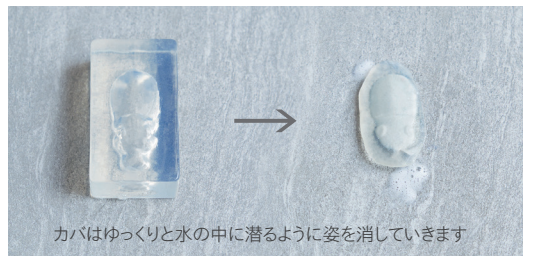


地球環境と人を想う石けんです。

森林伐採・大気汚染・温暖化・密猟等により絶滅の危機に瀕している生きものを見つめ、アートとデザインの両分野で造形制作を行なう志村リョウ氏とのコラボレーションによる新作『カバソープ』を earth + d より発表・発売いたします。

石けんの中に見えるカバは、空洞になっているため直接上から触れることはできません。使ううちに、水中に潜るようにして徐々に消えていくカバの姿を通し、近い将来、触れることができなくなるかもしれない絶滅危惧種の動物たちの現状や地球環境について考えるきっかけをもたらすプロダクトです。乾燥に弱い敏感肌のカバにちなみ、肌にやさしいグリセリンで手づくりしています。



- 水まわりで浮かぶカバ。ゲストソープにも。

お風呂場、キッチン、手洗い場など、水まわりに置くだけで愛らしいオブジェになります。大切なお客様へのゲストソープとしてもおすすめです。

- 保湿性に優れ、赤ちゃんにも使える植物由来石けん。

カバソープは、植物由来の成分でつくった石けんです。(香料、着色料無添加) 保湿性の高い良質なグリセリンを使っているため、泡立ちもきめが細かくクリーミーで、しっとりとした洗い心地です。お肌の弱い赤ちゃんにも安心して使えます。また、ボディにはもちろん髪や顔など全身に使えます。

- 障がいのある方への就労応援。

障がい者が働きやすい職場環境の確保と継続的な就労を可能にする為に設立された特例子会社 株式会社リンクラインとのコラボレーションによる製品です。石けん職人が一つ一つ丁寧に手づくりしています。

www.linkline.co.jp



デザイナーコメント

石けんの中に見える「のんびりと泳ぐカバ」は使うことでなくなってしまう。その限られた時間だからこそ、儚くもその中に美しさを感じられるモノを作りたいと思いました。現在カバは生息地の減少や密猟などで絶滅の危機に瀕しています。この石けんと出会うことでちょこっとカバを好きになり、そんな現状に興味を持つきっかけとなれたらと願います。



志村リョウ / Ryo Shimura

1985年生まれ。2008年 東京造形大学サステナブルプロジェクト専攻卒業。
2010年 東京造形大学大学院デザイン研究領域修了。
造形作家として、森林伐採・大気汚染・温暖化・密猟による、「大量絶滅」に晒された生きものを見つめ、アートとデザインの両分野に軸足を置いた造形制作をしています。カバが好きです。ワオキツネザルも好きです。

カバソープ

¥1,200+税
サイズ 約W85×D50×H25mm
重量 約90g
成分 石けん素地、水、グリセリン、PG、スクロース、ソルビトール、ラウレス硫酸Na、塩化Na、EDTA-4Na、ペンテト酸5Na

日本製

10月23日(水) 発売



earth + d

身のまわりで起こっている小さな変化や、当たり前のように親しんだ動植物たちが絶滅の危機に瀕している現状を受け、何かできないだろうか、まずは気づいて欲しい、そして行動したい。そんな想いを発信するため2013年にスタートしたブランドです。
*2013年 カバクレヨン、カバマグカバー、カバコースターを発表・発売 (いずれも志村リョウ氏デザイン) *売上の一部を自然環境保護に使わせていただいています。